

新規恒久施設等に対する各競技団体の意見について（1）

1月16日現在

	競技団体	競技会場	団体としての施設活用意向	開催を想定する国際・国内競技大会	施設を活用した大会開催以外の取組	主な意見・要望
1	日本水泳連盟	オリンピックアクアティクスセンター	<ul style="list-style-type: none"> 国際大会含む各種競技大会の開催を中心とし、一般市民も利用できる水泳場 辰巳国際水泳場の機能を引継ぐ 辰巳国際水泳場は、一般利用専用プールとして残す 	<ul style="list-style-type: none"> 【国際大会】 ・ワールドカップ 【国内大会】 ・日本選手権、JAPAN OPEN ・日本シンクロチャレンジカップ ・東京都マスターズ等（辰巳国際水泳場で行われている大会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・審判講習会 	<ul style="list-style-type: none"> ・メイン・サブ、飛込みともに可動床 ・諸室（辰巳国際水泳場と同規模） ・トレーニングルームの設置 ・ドライランドの設置 ・開館時間の拡大（朝7時～夜9時）
2	日本ボート連盟	海の森水上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ボート競技のレベルアップ拠点 一般市民が水辺のスポーツ・レジャーを楽しめる空間 	<ul style="list-style-type: none"> 【国際大会】 ・世界選手権 ・世界U23選手権 ・アジア選手権 ・アジアカップ ほか 【国内大会】 ・全日本選手権 ・全日本軽量級選手権 ・全日本大学選手権 ・全日本新人選手権 ・パラロウイング大会 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の校外学習 ・都民レガッタ ・体験講座 ・他競技での活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・海の森公園と一体となった活用・運用 ・駐車施設等の設置 ・バリアフリー化 ・トレーニング施設 ・教育、研修施設 ・メディカルサポート施設 ・宿泊施設 ・艇庫 ・レストラン ・モーターボート倉庫
3	日本カヌー連盟	海の森水上競技場	<ul style="list-style-type: none"> 国内大会の他、国際大会の誘致 カヌースプリント競技の拠点 カヌーポロでの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 【国際大会】 ・ワールドカップ ・世界選手権 ・アジア選手権 ・ジュニア・U23世界選手権 ほか 【国内大会】 ・海外派遣選考会 ・全日本選手権 ・東京都大会 ・国体予選 ・学生選手権 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会 ・ドラゴンボートを使った水上の祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・波、風、音に関する課題の解決 ・オーシャンカヌー会場として活用するため、水門幅を広く確保
		葛西臨海公園	<ul style="list-style-type: none"> スラロームの選手強化に活用 ラフティング、ワイルドウォーターでの活用 カヌーポロでの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 【国際大会】 ・ワールドカップ ・世界選手権 ・アジア選手権 ほか 【国内大会】 ・選考会 ・ジュニア大会 ・フリースタイル選手権 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会（セーフガード等） ・審判講習会 ・体験教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・真水の循環方式 ・葛西臨海公園と一体的な管理 ・ラフティングやレジャープールでの活用が経営上重要 ・艇庫の充実 ・艇の貸出 ・静水面の設置 ・東京湾との一体的な活用（オーシャンカヌー等）

新規恒久施設等に対する各競技団体の意見について（2）

平成27年1月16日
オリンピック・パラリンピック準備局

	競技団体	競技会場	団体としての施設活用意向	開催を想定する国際・国内競技大会	施設を活用した大会開催以外の取組	主な意見・要望
4	日本バレーボール協会	有明アリーナ	<ul style="list-style-type: none"> バレーボールの象徴的かつ最も大切な施設と位置付け ミュージアムを併設し、メッカであることを明示 各種国際大会・国内大会の開催 	<p>【国際大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワールドグランドチャンピオンズカップ（4年に1回） 世界選手権（4年に1回） ワールドカップ（4年に1回） ワールドリーグ（毎年） ワールドグランプリ（毎年）ほか <p>【国内大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 天皇杯、皇后杯 全日本バレーボール選手権 春高バレー インターハイ インカレ JOCカップ（中学生）ほか 	<ul style="list-style-type: none"> 審判の研修や委員会等 	<ul style="list-style-type: none"> ジム設置（フィットネスクラブの運営） レストランの設置 売店の常設 複数の壁面大型映像装置 メインコート中央のマルチ映像装置 電光広告装置用電源 ウォームアップコートの他に練習用コートの設置 プレス席 ロイヤルボックス
5	日本バスケットボール協会	—	<ul style="list-style-type: none"> 有明アリーナをバスケットボールのメッカにしたい 	<p>【国際大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子ワールドカップ アジア女子選手権 国際親善大会 <p>【国内大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全日本選手権 トップリーグ 大学選手権 高校選抜 3×3日本選手権 	<ul style="list-style-type: none"> トップアスリートによる講習会 団体主催の体験教室 	<ul style="list-style-type: none"> 木床が望ましいが、コンクリート床であってもウッドパネルで対応可能 ウッドパネルも含め、国際認定資機材の常備 常設の電光広告装置 コート中央のマルチ映像装置 国際大会の優先使用 全館貸切も可能に 競技とイベントでの異なる料金体系
6	日本バドミントン協会	—	<ul style="list-style-type: none"> 各種国際大会・国内大会の開催 	<p>【国際大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界選手権 世界男女別国別対抗戦 アジア選手権 <p>【国内大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本リーグ ジュニア親善試合 	<ul style="list-style-type: none"> トップアスリートによる講習会 団体主催の体験教室 	<ul style="list-style-type: none"> サブアリーナ ウォームアップエリア 十分な天井高 風の影響が大きいので、二重扉が望ましく、エアコン吹出口の位置が重要 木床が望ましいが、コンクリート床であってもコートシートで対応可能 照度は1500ルクス以上あれば国際大会開催が可能

新規恒久施設等に対する各競技団体の意見について（3）

平成27年1月16日
オリンピック・パラリンピック準備局

	競技団体	競技会場	団体としての施設活用意向	開催を想定する国際・国内競技大会	施設を活用した大会開催以外の取組	主な意見・要望
7	日本卓球協会	-	-	【国際大会】 ・アジアカップ 4年に1回 【国内大会】 ・トップトーナメント	-	-
8	日本ホッケー協会	大井ホッケー競技場	・国内大会の開催のほか、国際大会の誘致 ・ナショナルトレーニングセンターとし、強化合宿を行うとともに指導者を育成	【国際大会】 ・アジアカップ 4年に1回 ・ワールドカップ 4年に1回 ・ワールドリーグ ・ジュニアワールドカップ 4年に1回 ・ジュニアアジアカップ 4年に1回 ・チャンピオンズトロフィー 毎年 ・アジアチャンピオンズトロフィー 2年に1回 ・ジャパンカップ（シニア、ジュニア、ユース）（新設予定） 毎年 【国内大会】 ・日本リーグ ・全日本男女選手権 ・関東学生リーグ	・国内指導者講習会 ・国際指導者講習会 ・東京オリンピック記念カーニバル	・恒設コート2面 ・サブコートのスタンド又は仮設スタンド設置用スペースの存置 ・コート上のラインの保全 ・散水装置等 ・サブコートへの照明灯の存置 ・ホッケー用人工芝（I F 公認芝） ・地域との協調
9	全日本アーチェリー連盟	夢の島公園	・国際大会の誘致、国内大会の開催 ・トップアスリートによるアーチェリー教室、コーチ研修会による競技の普及啓発	【国際大会】 ・アジアカップ 年3～4回 ・ワールドカップ 年4回 ・アジア選手権 【国内大会】 ・ジャパンカップ 年4回 ・地区団体、学連、高体連主催競技大会等をシーズン中毎月開催	・トップアスリート等によるアーチェリー教室 ・コーチ研修会 ・地区団体の合宿時の活用	・クラブハウスの設置（更衣室、ミーティングルーム、シャワー等） ・競技用資材倉庫の設置 ・放送設備 ・信号システム装置用電源 ・固定観客席 ・夜間照明 ・国際大会開催可能な競技面積の確保 ・防矢フェンス、防矢ネット用の支柱・ワイヤーの設置
10	日本セーリング連盟	若洲海浜公園ヨット訓練所	・幅広い世代の海洋教育とセーリングの練習基地 ・アジア諸国のセーラー、競技役員の練習・研修機能を果たす施設 ・世界選手権等の国際大会並びに国内主要大会の開催 ・都民が海辺のスポーツを体験でき、楽しめる施設	【国際大会】 ・ワールドカップ ・ユースワールドチャンピオンシップ ・アジアサーキット ・国際470級世界選手権 ・障がい者世界選手権 ほか 【国内大会】 ・若洲ウィーク ・全日本学生ヨット選手権 ・東日本セーリングカップ ほか	・総合型地域スポーツクラブを活用した地域へのセーリングの普及 ・海の自然・歴史・文化の学習 ・セイラビリティー東京の創設（障害者等にヨットを普及させるための事業） ・不登校児童のセーリングによる学校復帰支援 ・ヨット教室	・個人利用の推進 ・休憩所の設置 ・シャワー室の拡充 ・アスリート育成用宿舎と兼ねた艇庫 ・レジャー船の停泊 ・資料室の設置 ・会議室等の有効活用（カルチャー教室等）

各競技団体からの他競技施設の活用に関する意見について

平成27年1月16日
オリンピック・パラリンピック準備局

1月16日現在

	競技団体	意 向
1	日本カヌー連盟	・カヌーポロでのアクアティクスセンターの活用
2	全日本アーチェリー連盟	・国際・国内大会等での大井ホッケー競技場の活用
3	日本セーリング連盟	・トレーニング用として、アクアティクスセンターの活用
4	日本バスケットボール協会	・大規模で集客力のある国際・国内大会等での有明アリーナの活用
5	日本バドミントン協会	・国際・国内大会等での有明アリーナの活用
6	日本サッカー協会	・大井ホッケー競技場及び夢の島公園の活用 ・フットサルでの有明アリーナの活用
7	日本トライアスロン連合	・海の森水上競技場、オリンピックアクアティクスセンター、若洲海浜公園ヨット訓練所等の活用
8	日本ラクロス協会	・大井ホッケー競技場の活用 ・ミニラクロス及びソフトラクロスでの有明アリーナの活用

障害者施設関係者の意見について

平成27年1月16日
オリンピック・パラリンピック準備局

団 体	意 見
<p>公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 (東京都障害者総合スポーツセンターの指定管理者)</p>	<ul style="list-style-type: none">・施設内の動線は単純で分かりやすく・エレベーターやトイレのスペース、通路幅を十分に・点字・音声等の誘導設備、トイレ・風呂等の鏡、電動車いすの充電設備などの設置・用具入れ倉庫スペースの確保・障害者と介助者が入れる個室更衣室や車いす置場の設置等・障害者に利用しやすい施設とするためには、駐車場の充実が不可欠